

第6回砺波市新庁舎整備検討委員会議事録

日 時：令和7年6月26日（木）13：30～14：50

場 所：砺波市役所小ホール

出席者：大西委員(委員長)、天野委員、小西委員、武田委員、橘委員、長谷川委員
前田委員、水野桂子委員、水戸委員、米山委員
(欠)澤田委員、水野カオル委員、米原委員

事務局：企画総務部長、新庁舎整備室（3名）
みかんぐみ（竹内氏、金子氏、井上氏）

配布資料

資 料 砺波市新庁舎整備基本計画（素案）

会議内容

- 1 開会
- 2 新たな委員の紹介：名簿添付
- 3 協議事項
 - (1) 職務代理者の指名について：前田委員
 - (2) 砺波市新庁舎整備基本計画（素案）【資料 事務局から説明】

【以下、意見、質疑等】

（委員長）

新庁舎整備基本計画（素案）について、質問や意見はないか。

（委員）

災害対応時の飲料水・生活水の対応について、井水手押しポンプの設置を検討願う。
また、汚水の対応として、マンホールトイレの設置を望む。

（事務局）

手押しポンプは、既存井戸を利用することで可能かを検討する。マンホールトイレは、排水経路を確認し設置検討する。

（委員）

敷地嵩上げは、県内の工事発生土の流用を検討してほしい。また、消雪装置：ランニングコスト、イニシャルコストともに除雪対応の数倍を要する設備であり、消雪、除雪、排雪の方法を検討してほしい。加えて、広い敷地を有効に活用していただきたい。

（事務局）

検討予定。現敷地内にある井戸の有効利用を検討し、消雪範囲と除雪範囲の検討をしたい。敷地活用は検討する。

（委員）

多様な利用者への配慮として、キッズコーナー以外にも、雨天時の子供の遊び場にな

るような庁舎であってほしい。他自治体では支援センターを併設しているところもある。また、託児を行っていただけると庁舎へ来られる方が利用しやすくなる。

(事務局)

役所の機能として、来なくても手続きが出来るように DX を進めることを優先して進め、来られた場合のキッズコーナーの設置は整備予定。

(委員)

ワンストップサービスとは、窓口は 1 ヶ所に市民が留まり、役所の各部署の担当が控えているイメージか。

(事務局)

DXにより、最終的には、受付時に各部署が共通認識して別フロアからも手続きが進められるようなイメージである。

(委員)

今後、子育て目線で意見したい。

(委員)

敷地計画における既設活用とは、具体的には、どのようなことか。また、敷地内の花や樹木の管理に、障がいのある方の雇用を検討いただきたい。

(事務局)

西側既存駐車場についてであり、引き続き駐車場用地とすること。(雇用については、ハード整備とは別な角度で検討を要すと整理。)

(委員)

基本構想の基本方針が反映されており、良いと思う。

(委員)

砺波地域の冬から春にかけての南西の強風について留意いただき、入り口や窓の配置を検討してほしい。

(事務局)

南西の風については、留意し、別棟の配置検討や風除室を設置したい。

(委員)

配置計画において、障がいのある方の駐車場などへの屋根の設置等を検討いただきたい。北側の広場と公用車駐車場において、隣接することにより楽しい空間構成とできるのか。

(事務局)

縮尺が小さいため、配置計画では分かりにくいですが、建物付近底下の駐車場を整備したい。公用車駐車場と広場には、敷地高さを変えることとしているため、連続性がない。イベント等は近隣のチューリップ公園で実施し、ここではフラワーロードから広場へ立ち寄り、庁舎側へ抜けるような計画を検討している。

(委員)

建物の断熱化は災害時の市民生活だけでなく、燃料の高騰など普段の生活でも省エネ対策として重要であるため、新庁舎整備において、みかんぐみさんとともに断熱化などの情報を市民への啓発という観点で発信いただきたい。

(事務局)

災害時の自助に大いに役立つものであり、市民への発信を検討したい。

(委員)

議会諸室の柔軟な活用について記載され、市民にとっては有効。ぜひ進めていただきたい。

(事務局)

ご意見がありましたら、7月7日までに、メール等で担当へ連絡いただきたい。

3 閉会

企画総務部長あいさつ

本日は大変お忙しい中、検討委員会に参加頂き、感謝する。基本理念である「市民の安全を守り、環境と人にやさしく、機能的でコンパクトな庁舎」を念頭に、市民の目線に立ったよりよい基本計画策定に向けて、繰り返し修正をしながら進めたい。引き続き、様々な立場からご意見やご意見を頂きたい。

以上